

# 日商エレクトロニクス標準BPアセット リリースノートv1.2.0

---

日商エレクトロニクス株式会社

2021/07/02

# 目次

---

- ❖ 変更の概要
- ❖ 修正・追加ファイル
- ❖ 機能追加
- ❖ 不具合修正・その他
- ❖ カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法

## 変更の概要

- ❖ オブジェクト機能追加
- ❖ オブジェクト不具合修正

## 修正・追加ファイル

フルパッケージをインポートせず、修正の入ったファイルのみをバージョンアップしたい場合は以下のxmlファイルを利用してください。

- ❖ BPA Object – NEEX – MS Excel.xml
- ❖ BPA Object - NEO - AutomateC.xml
- ❖ BPA Object - NEO - JSON.xml
- ❖ BPA Object - NEO - カレンダー.xml
- ❖ BPA Object - NEO - コレクション.xml
- ❖ BPA Object - NEO - 演算.xml

# 機能追加

## ❖ 新オブジェクト「NEO - AutomateC」を追加

： Blue Prismのコマンドライン操作作用アプリである「AutomateC.exe」を用いてBlue Prismのプロセスを起動したり、セッション状態を確認したりする機能を提供するオブジェクトです。

## ❖ NEEX - MS Excelに Find Worksheet 追加

： ワークシート名が変化しやすいブックを扱うとき、正規表現やワイルドカードを用いてシート名を検索し、特定することができます。

## ❖ NEEX - MS Excelに Get Worksheet As Preprocessed Collection 追加

： 標準的なGet Worksheet系アクションを改良したもので、シートデータ取得後にプロセス側で行われることが多い不要な列の削除や空白行の削除などをコレクション化前に行うため、メモリや処理速度面のメリットがあります。大規模なExcelファイルを扱うときに効果的です。

## ❖ NEO - 演算に 条件演算（日時）／条件演算（時間間隔）追加

## ❖ NEO - カレンダーに 繰り返し予定の時間内判定（日次）追加

## ❖ NEO - JSONに JSONPathで文字列抽出 追加

## ❖ NEO - コレクションに 不足列の結合 追加

： 2つのコレクションを見比べて、片方のコレクションに不足している列をもう片方に追加した上で、指定したキーフィールドの値を元に行の対応関係を判断し、値を補います。DBテーブルの結合（Join）操作に近い処理です。

# 不具合修正・その他

## ❖ NEO – JSON 「配列データ抽出」アクションの不具合修正

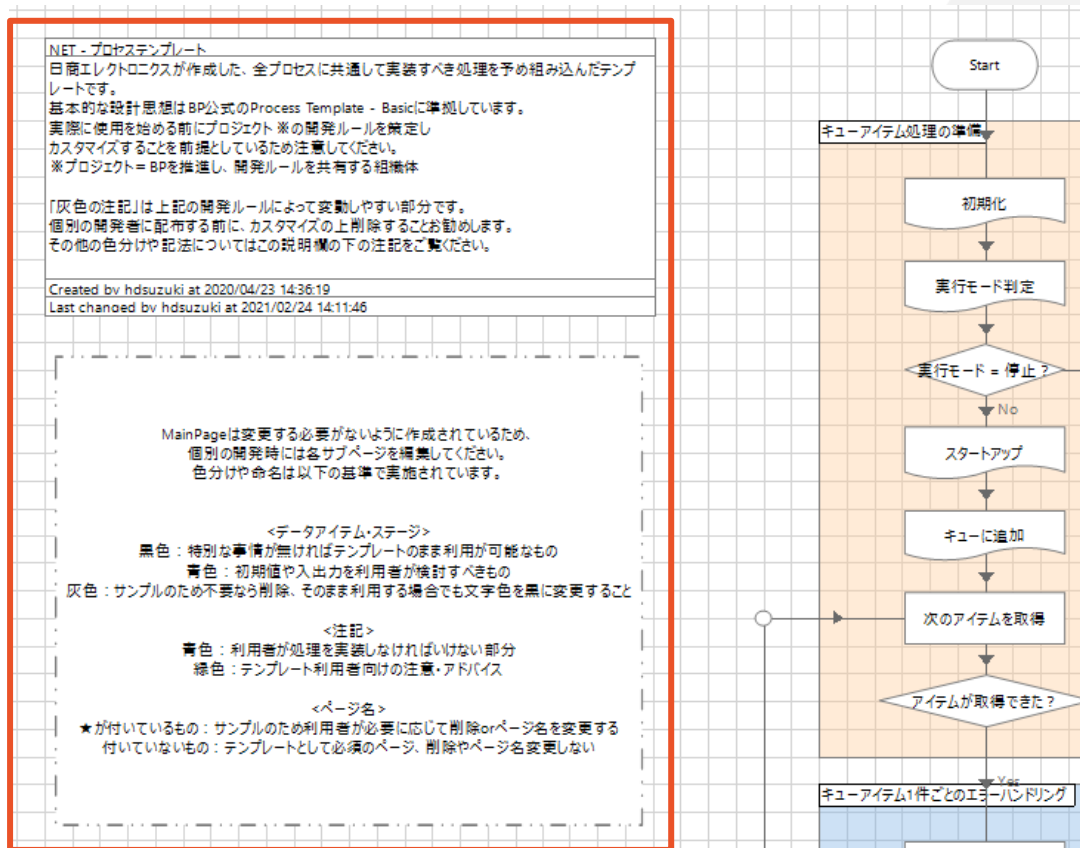
: 抽出対象として指定したフィールドが配列データ内の一部要素にのみ存在しないときエラーになっていた（その要素の該当フィールドが空白となるべき）ため修正しました。Input/Output仕様に変更はないため新バージョンをインポートするだけで修正版が利用可能になります。

**V1.1.0以降からのアップデートの場合、  
V1.2.0のバージョンアップはインポートのみで完了です。**

**1.0.9以前からのアップデートの場合は、  
以降のページもご確認ください。**

# カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法(v1.1.0の修正)

既に環境に合わせたカスタムを実施済のプロセステンプレートに対し、新バージョンの修正点を適用する場合は以下の手順に従ってください。



①  
メインページを開き、  
説明欄(左上)の内容を  
新バージョンのものに更新

②  
その下の注記ステージ  
(MainPageは～)  
をコピーして貼り付け



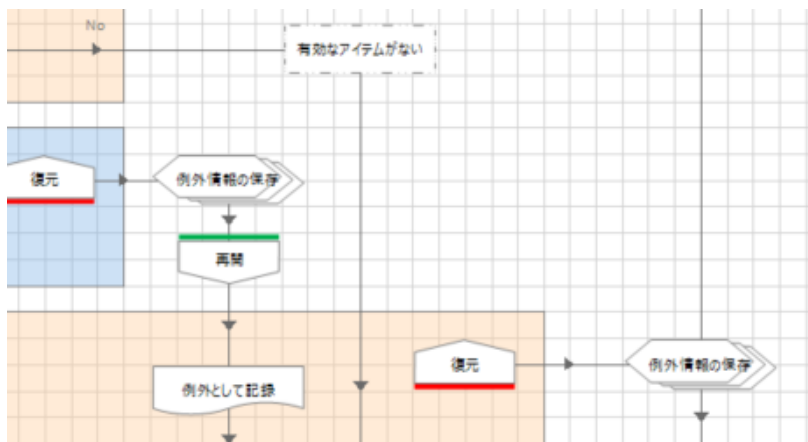
**V1.0.8以降からのアップデートの場合、  
V1.1.0のバージョンアップは以上で完了です。**

**V1.0.7以前からのアップデートの場合は、  
以降のページもご確認ください。**

# カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法(v1.0.8の修正)

既に環境に合わせたカスタムを実施済のプロセステンプレートに対し、新バージョンの修正点を適用する場合は以下の手順に従ってください。

- ①「メインページ」の「例外情報の保存」ステージ(※2つあります)をそれぞれ開き、3行目に右図のようにExceptionStage()を[例外情報.ステージ]に代入する式を設定する



複数の計算のプロパティ

Name:

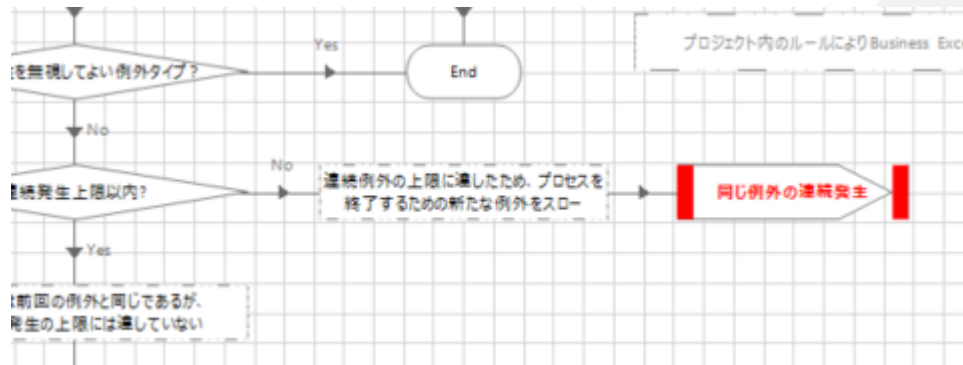
Description:

Expression	Store In
ExceptionType()	例外情報 タイプ
ExceptionDetail()	例外情報 詳細
ExceptionStage()	<input checked="" type="checkbox"/> 例外情報 ステージ

# カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法(v1.0.8の修正)

- ②「例外として記録」ページの「同じ例外の連続発生」例外ステージを開き、エラーメッセージを以下のように修正する

**[例外の連続発生上限] + 1 & "アイテム連続で " & [例外情報.タイプ] & "が発生したため、プロセスを終了しました。詳細: " & [例外情報.詳細]**



数式

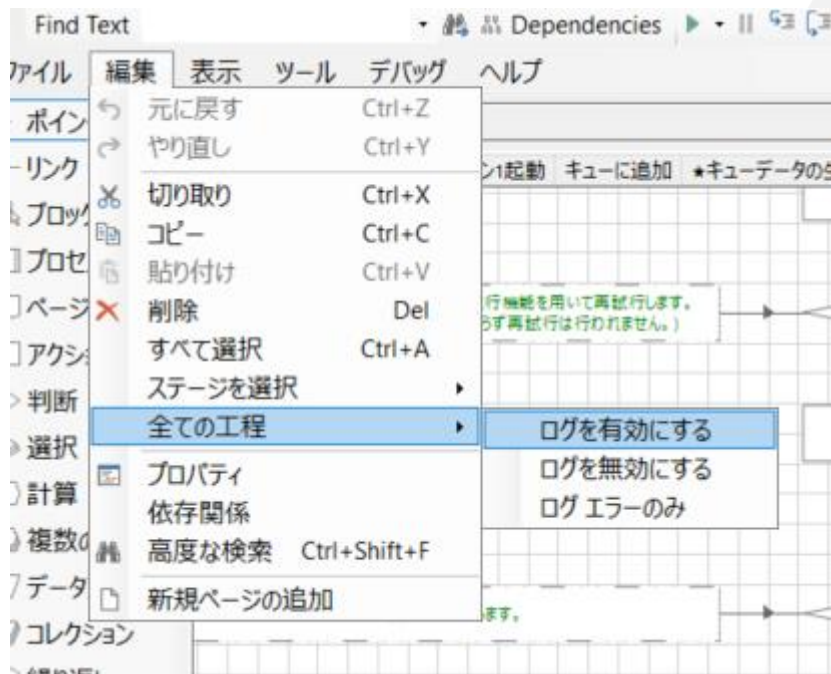
**[例外の連続発生上限] + 1 & "アイテム連続で " & [例外情報.タイプ] & "が発生したため、プロセスを終了しました。詳細: " & [例外情報.詳細]**

※連続で「前と同じ例外が起こったとき」発生する例外のため、上限回数+1アイテムがエラーとして記録されるのが想定される挙動です。

# カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法(v1.0.8の修正)

③左上メニューから「編集」>「全ての工程」>「ログを有効にする」を選択する

※プロジェクトのルールにより、プロセスでもログ出力するステージを限定している場合はそのルールに則って修正する形でも問題ありません。



**V1.0.7からのアップデートの場合、  
ここまででバージョンアップ対応は完了です。**

**V1.0.7を飛ばしてアップデートした場合、  
以降のページもご確認ください。**

# カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法（v1.07の修正）

既に環境に合わせたカスタムを実施済のプロセステンプレートに対し、新バージョンの修正点を適用する場合は以下の手順に従ってください。

- ・「初期化」ページの「業務設定の読込」ステージを開き、「シート名」の入力値を「業務設定」に変更する

The screenshot shows the 'Business Settings Load' stage in the NEO software interface. The 'Sheet Name' field is set to '業務設定' (Business Settings). The table below shows the configuration for the 'Business Settings Load' stage.

Name	Data Type	Value
ファイルパス	Text	[パス_業務フォルダ] & [相対パス_業務設定フ...
シート名	Text	"業務設定"
項目名のヘッダ文字列	Text	"項目名"
値のヘッダ文字列	Text	"値"
読込範囲(左上セル)	Text	"A1"
読込範囲(右下セル)	Text	"B1:000"

※設定ファイルの読込周りはプロジェクトごとにカスタムされることが多い部分ですので、既にこの部分がカスタムされていた場合には特に対応を行う必要はありません。